

## 山形県小国町

活動名

おぐに放課後子ども教室「めっちゃ」

関係する学校名

小国小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	50人	35日	19年度	有	無	有
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携				
土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



**活動の概要・経緯**  
 平成19年度に立ち上げ、活動は今年で10年目を迎えた。毎年10～15名ほどの地域住民が「めっちゃスタッフ」となり、学校を会場として、放課後の子供たちに安心・安全な居場所と豊かな体験の場を保障している。結成当時は、現在のような学校・地域連携協働体制が未整備であったため、教職員からは地域住民が校舎内で活動することに対して不安の声もあがった。しかし、地域スタッフと学校代表、教育委員会が、子供を育てる協働者としての思いを共有しながら、地域コーディネーターを中心として何度も話し合いや試行錯誤を重ねることによって、現在のような地域住民主体の「おぐに放課後子ども教室めっちゃ」を築いてきた。

### ● 活動の特徴・工夫

**【特徴的な活動内容】**

- ①『地域の方から地域を学ぶ』…消防署見学、県社山散策、座禅体験、ステンドグラス作りなど、各方面の「地域のプロ」を活動の輪に招き入れながら、子供たちに、自分たちが住む町の自然や人と出会うきっかけを与え、郷土愛を育む活動を取り入れている。キッズチャンバラ、リングカントリー等では、総合型地域スポーツクラブ(NPO法人おぐにスポーツクラブYui)から講師を招いて子供たちとの交流を図っている。
- ②『親子でしてほしい遊び・ここでしかできない遊び』…木端や牛乳パックを使った工作、料理、運動など、家に帰って親子や友達でまねできる遊びと、アイスクリーム作り・サッカーなど大勢でなければできない遊びとを織り交ぜている。多種多様な遊びを取り入れながら、子供たちの創意工夫を原動力に、地域スタッフもそれぞれの特技をいかして一緒に楽しんでいる。

**【実施に当たっての工夫】**

- ①『50人を2班に分けて』…年々増加する参加希望児童に十分な活動を保障するため、活動日を2回に分け、1回25人単位としている。
- ②『子供と一緒に大人も』…子供の主体性を大事にし、試行錯誤の時間を保障している。スタッフ自身も子供と一緒に活動することを楽しんでいる。
- ③『意見を活かし改善を加えながら』…定期的に行うスタッフ会議では、それぞれの気づきを大切に、改善を加えながら皆で会を成長させている。スタッフ日誌を用いて学校と子供の様子について情報交換をしている。

### ● 事業を実施しての効果・成果

小国町では「めっちゃ」の他にも放課後子供教室があり、いずれも地域住民が主体となって充実した活動を展開している。活動後には、「家で家族ともやってみよう」「お父さん、お母さんにも見せたい」という声が聞かれたり、中学、高校生になった子供たちも町内で元気にあいさつしたりするので、地域スタッフは子供たちの成長を感じ喜んでいる。また、学校の教員も、時間があるときには活動の様子を見に来て子供に声をかけたり、スタッフと言葉を交わしたりする等、地域とともに子供を育てるという意識が醸成されている。このように、この事業は子供、家庭、地域住民、学校のそれぞれをつなぎ、地域に明るさをもたらしている。



包丁、うまく使えるかな？  
 地域のおいしいちゃん、おばあちゃんと料理体験



見て・聞いて・さわって・小国の自然を感じよう！  
 みんなで県社山散策